

**XTOOL** |

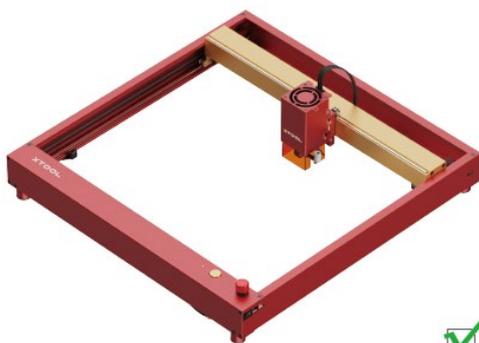
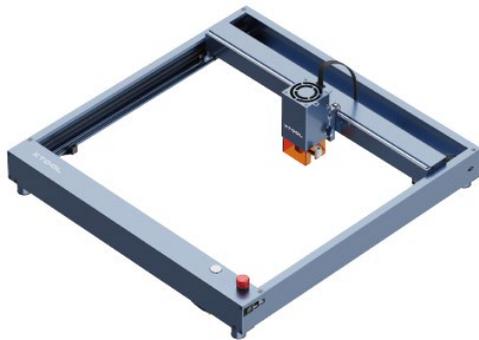
D1 プロ

クイックスタートガイド



# 内容

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 出品リスト .....                     | 1  |
| xTool D1 Pro の組み立て .....        | 3  |
| 1.プレートを合わせる .....               | 3  |
| 2.シャフトをはめ込む .....               | 6  |
| 3.左プレートのモーターを主制御ボードに接続する。 ..... | 9  |
| 4.ミドルプレートを取り付ける。 .....          | 10 |
| 5.配線を完了する .....                 | 13 |
| 6.レーザーモジュールを取り付ける .....         | 15 |
| 7.TF カードを取り付ける .....            | 18 |
| xTool D1 Pro のご紹介 .....         | 19 |
| xTool D1 Pro のセットアップ .....      | 20 |
| タイミングベルトの張りを調整する .....          | 20 |
| レーザーモジュールの位置を設定する .....         | 20 |
| ソフトウェアのダウンロードとインストール .....      | 23 |
| サンプルプロジェクトで作成する .....           | 23 |
| レーザーモジュールのクリーニング .....          | 25 |



xTool D1 Pro には 2 つのカラーオプションがあります。このクイック・スタート・ガイドでは、ゴールデン・レッドを使用して、マシンの組み立て方とセットアップ方法を説明します。

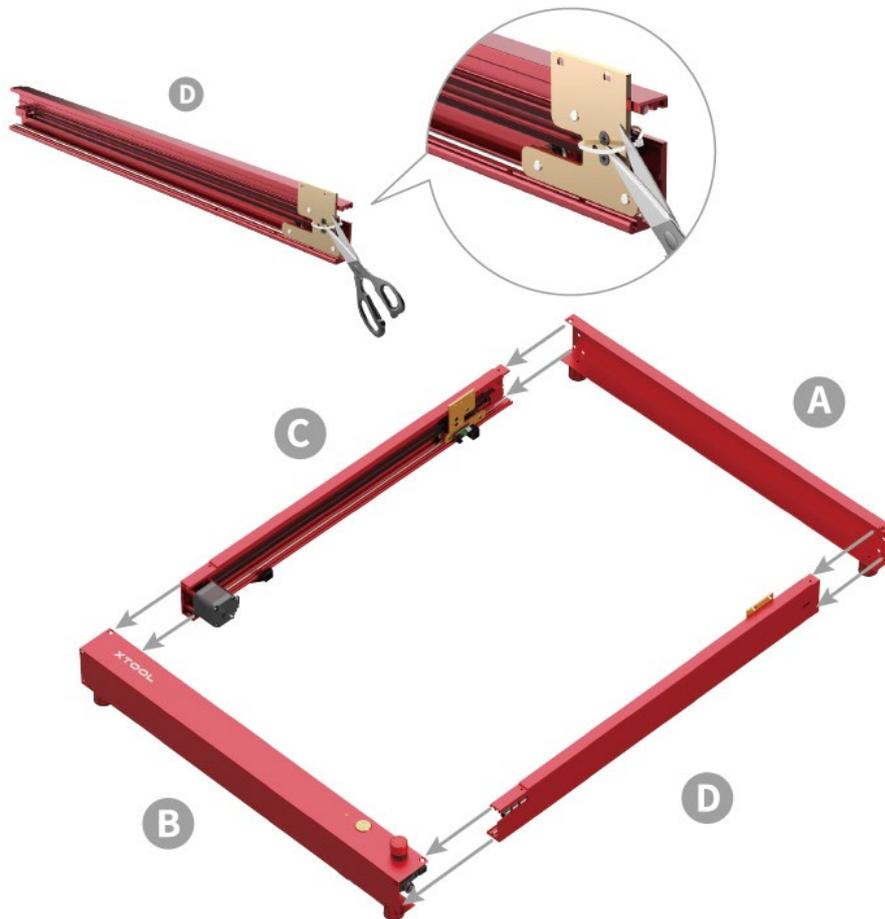
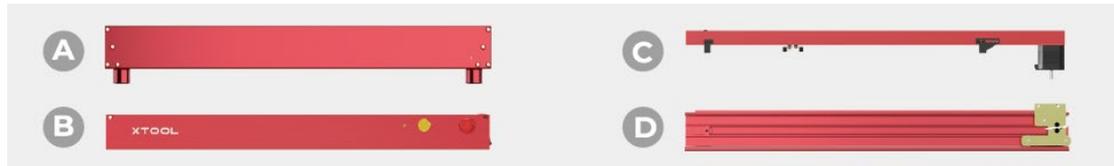
# 出品リスト

|   |   |   |  |
|---|---|---|--|
|  <p>A: リアプレート<br/>B: フロントプレート<br/>C: 左プレート<br/>D: 右プレート<br/>E: ミドルプレート</p> |   |   |  |
|  <p>シャフト</p>  |  <p>レーザーモジュール</p>                              |  <p>安全ゴーグル</p>    |  |
|  <p>素材パック</p>  |  <p>クイックスタート<br/>ガイド<br/>取扱説明書/パンフ<br/>レット</p> |  <p>アルミシート A4</p> |  <p>電源アダプター&amp;<br/>ケーブル</p> |
|  <p>USB ケーブル</p>   |  <p>モーターケーブル</p>                               |  <p>ケーブルタイパック</p>  |  <p>リミットスイッチ<br/>接続ケーブル</p>   |

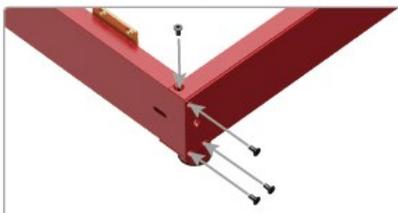
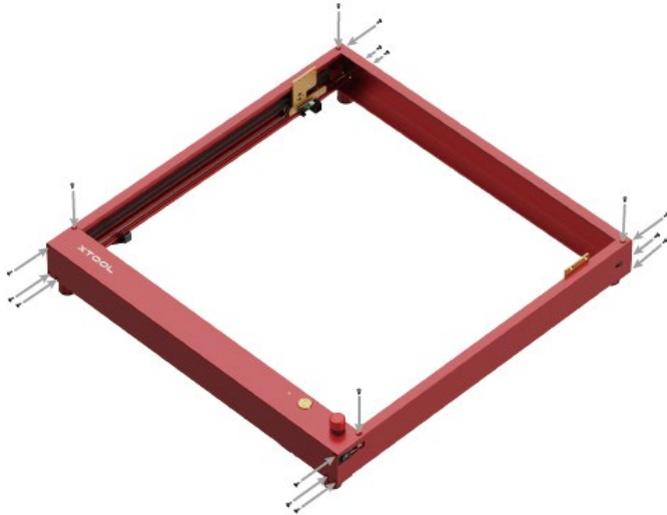
|  |  |  |   |
|--|--|--|---|
|  <p>部品収納ボックス</p>              |  <p>TF カード</p>  |  <p>カップリング</p>    |  <p>ドライバー</p>    |
|  <p>六角レンチ</p>                 |  <p>ネジ M4*8</p> |  <p>ネジ M4*16</p> |  <p>ネジ M4*25</p> |
|  <p>ノズルコネクター<br/>コンポーネント</p> |  |  |   |

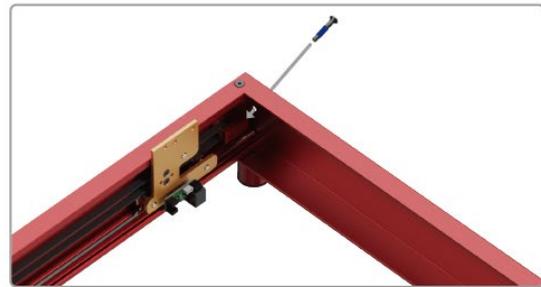
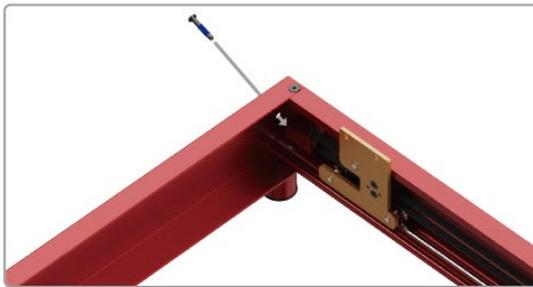
# xTool D1 Pro の組み立て

## 1. プレート を合わせる



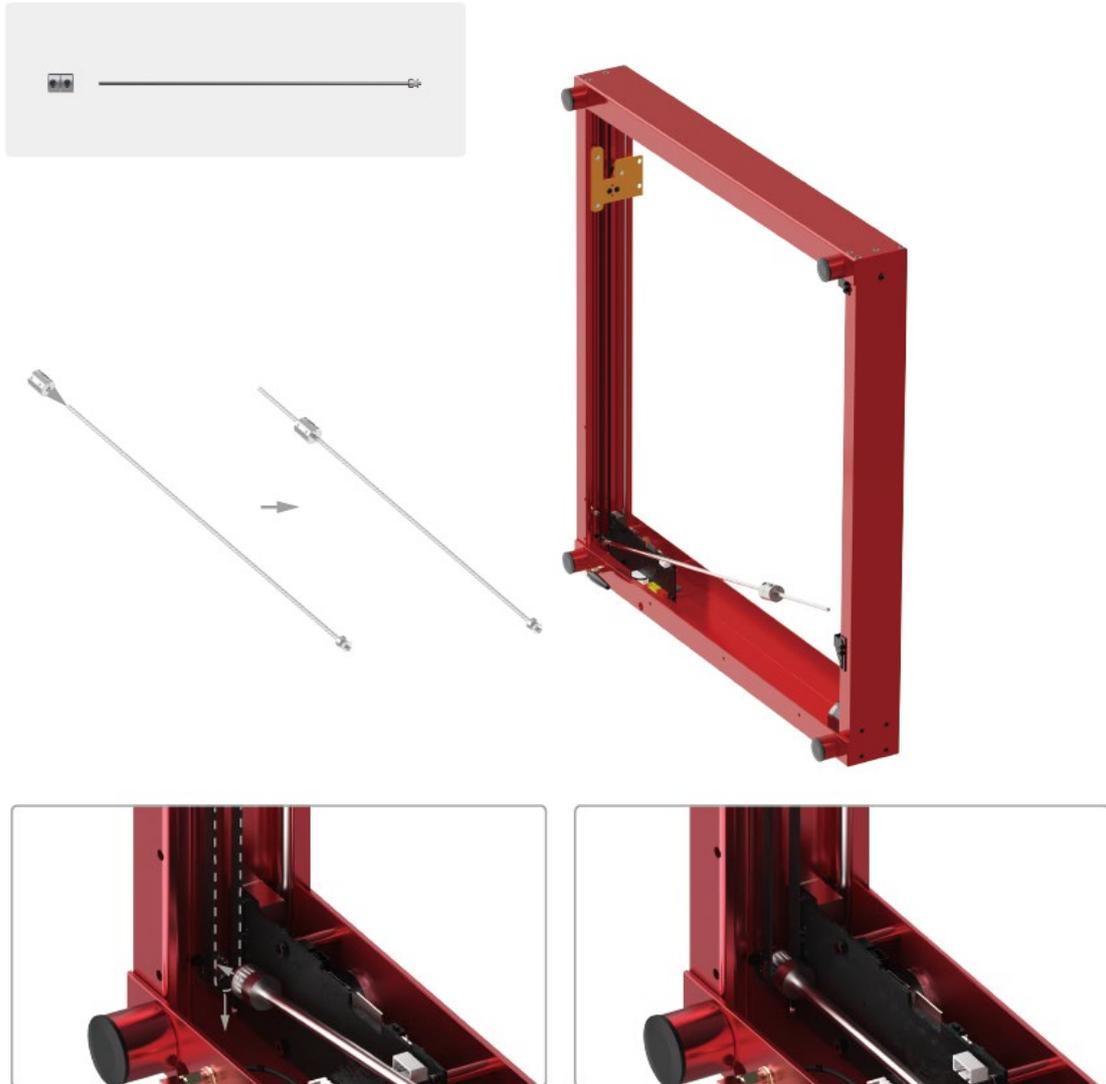
注: ハサミはパックに含まれていません。





**注記:** ネジはタイミング・ベルトの張力を設定するためのものです。完全に締め付けな  
いでください。そうしないと、タイミ ング・ベルトが損傷する恐れがあります。

## 2. シャフトをはめ込む



ヒント タイミングベルトにシャフトが通らない場合、タイミングベルトがきつく設定されている可能性があります。ネジを回して張力を調整することができます。





**注意:** カップリングとモーターとの距離を少し離さないと、カップリングが正しく回転しなかつたり、音が出たりします。

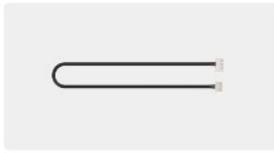


注： 2つのスライダーをフロントプレートに対して下にスライドさせます。

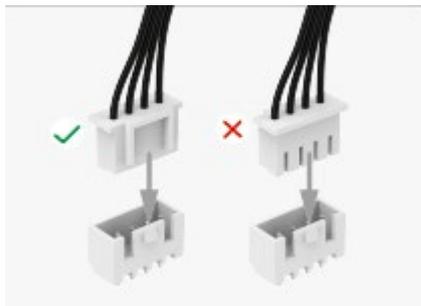


注意： ネジを完全に締めてください。

### 3.左プレートのモーターを主制御ボードに接続する。



ヒントコネクタの表裏に注意してください。正しく挿入してください。

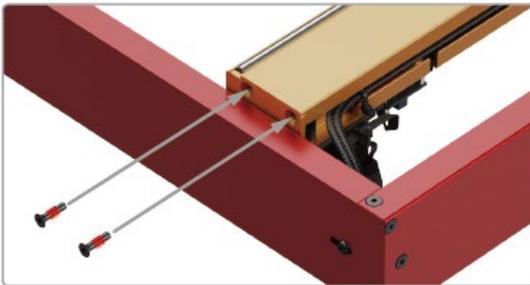
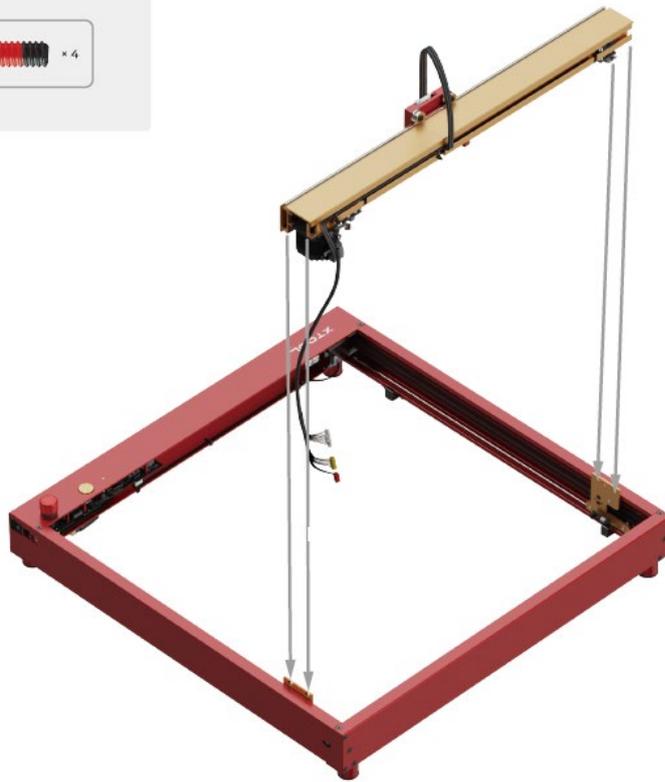
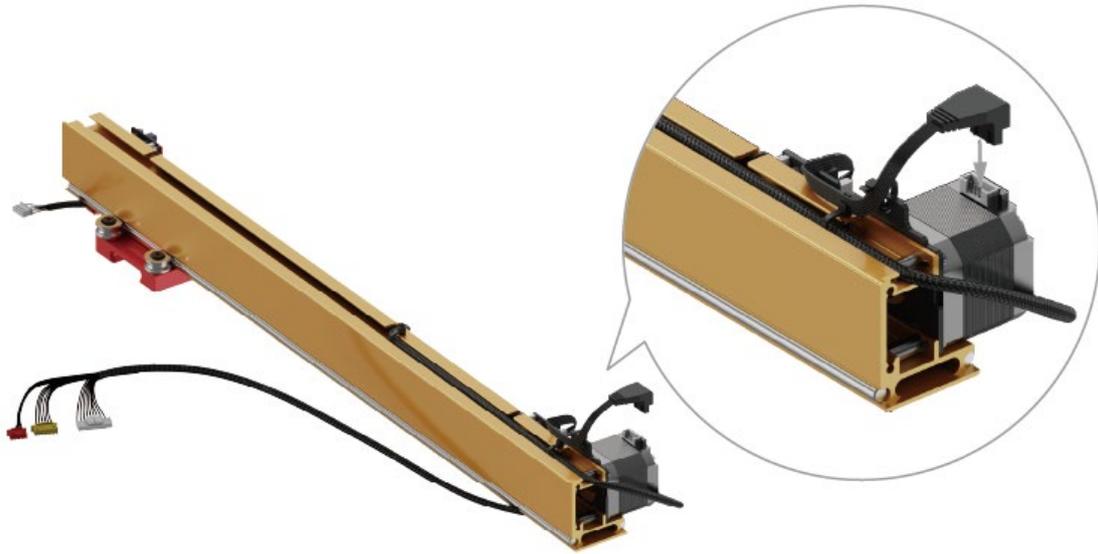


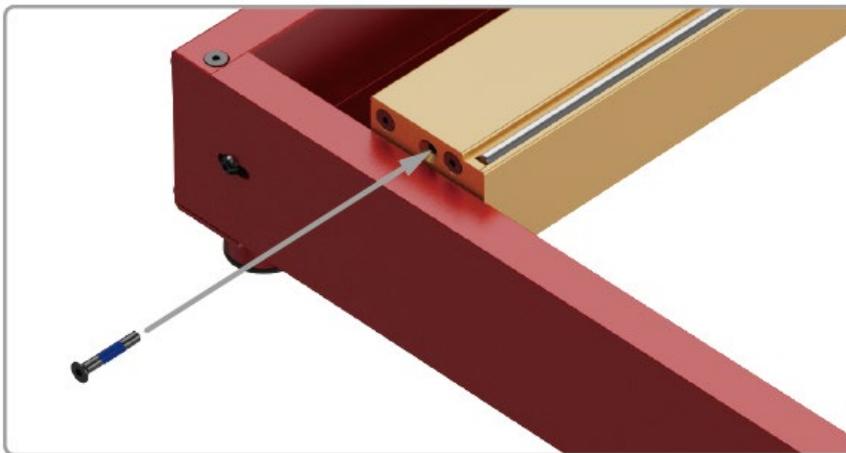


#### 4. ミドルプレートを取り付ける。



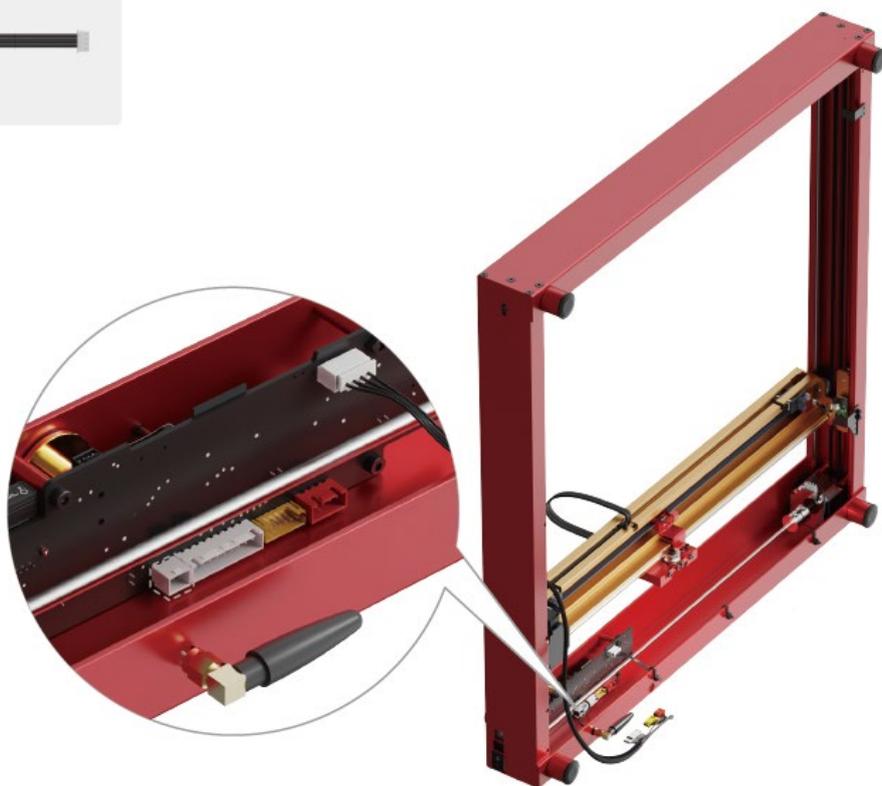
注： 白いケーブルタイは切り落とし、黒いケーブルタイは取っておく。

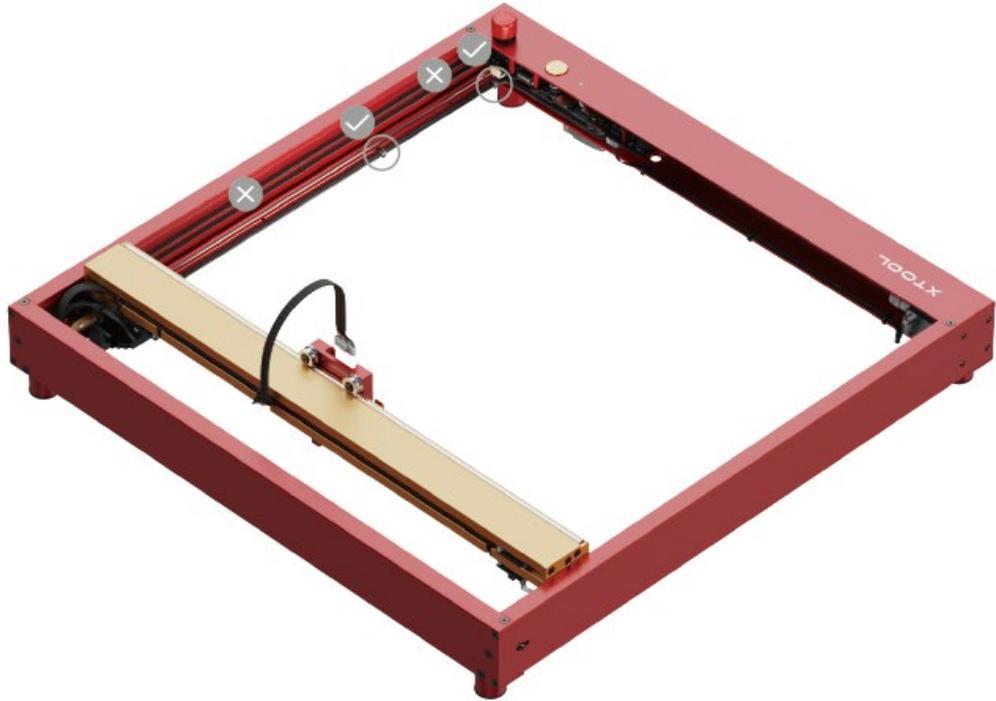




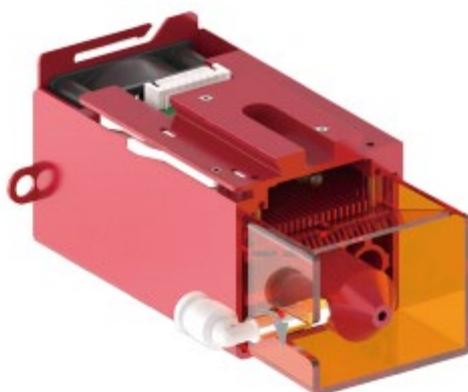
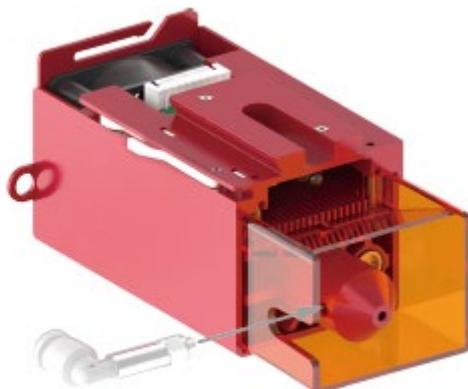
**注記:** ネジはタイミングベルトの張りを設定するためのものです。完全に締め付けしないでください。そうしないと、タイミング・ベルトが損傷する恐れがあります。

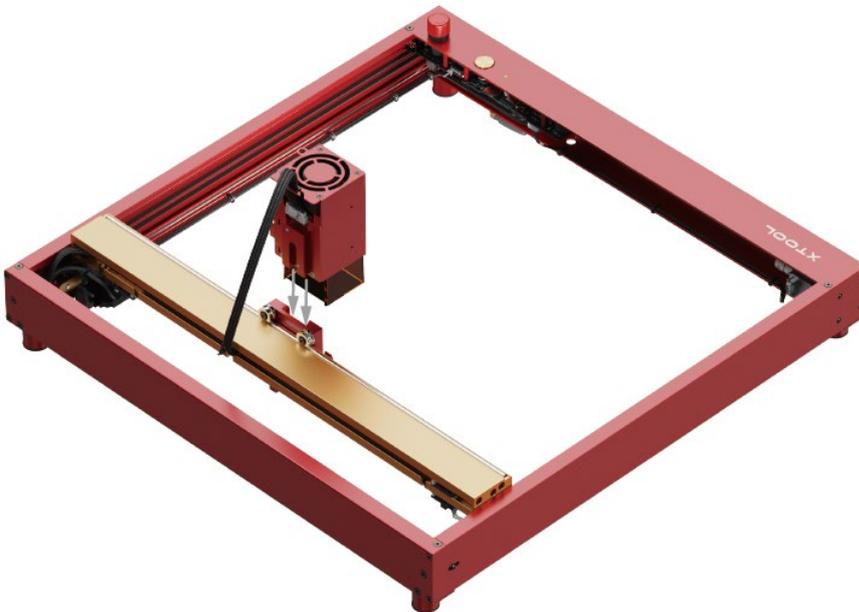
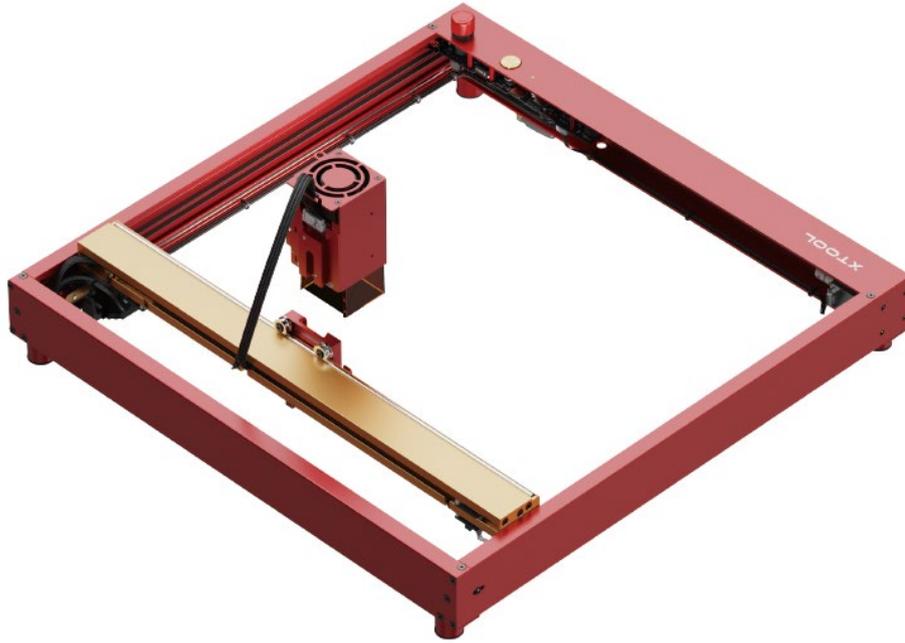
## 5.配線を完了する



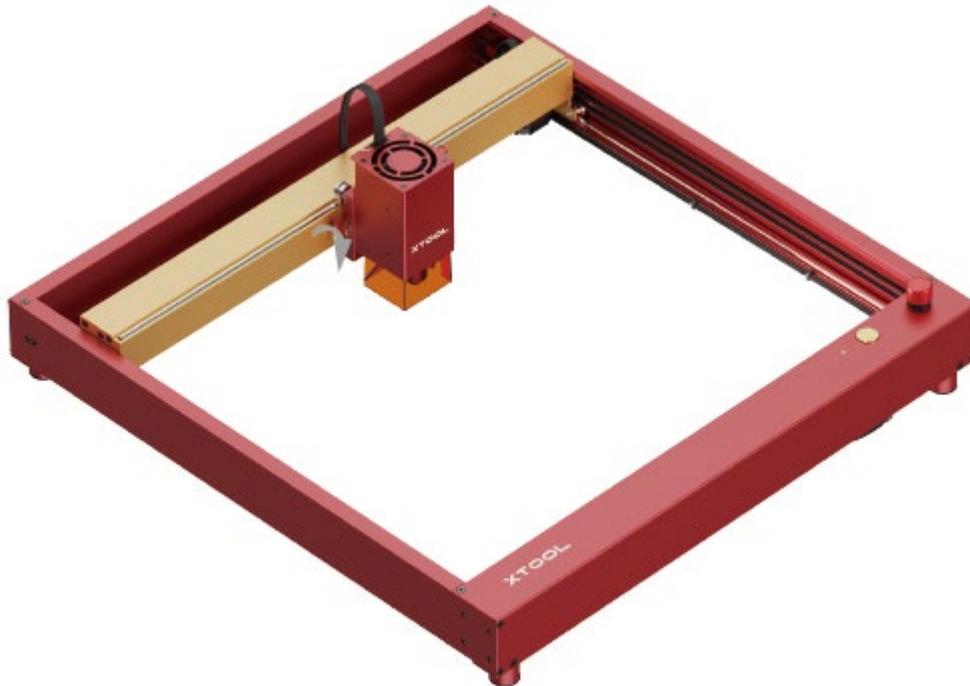


## 6. レーザーモジュールを取り付ける



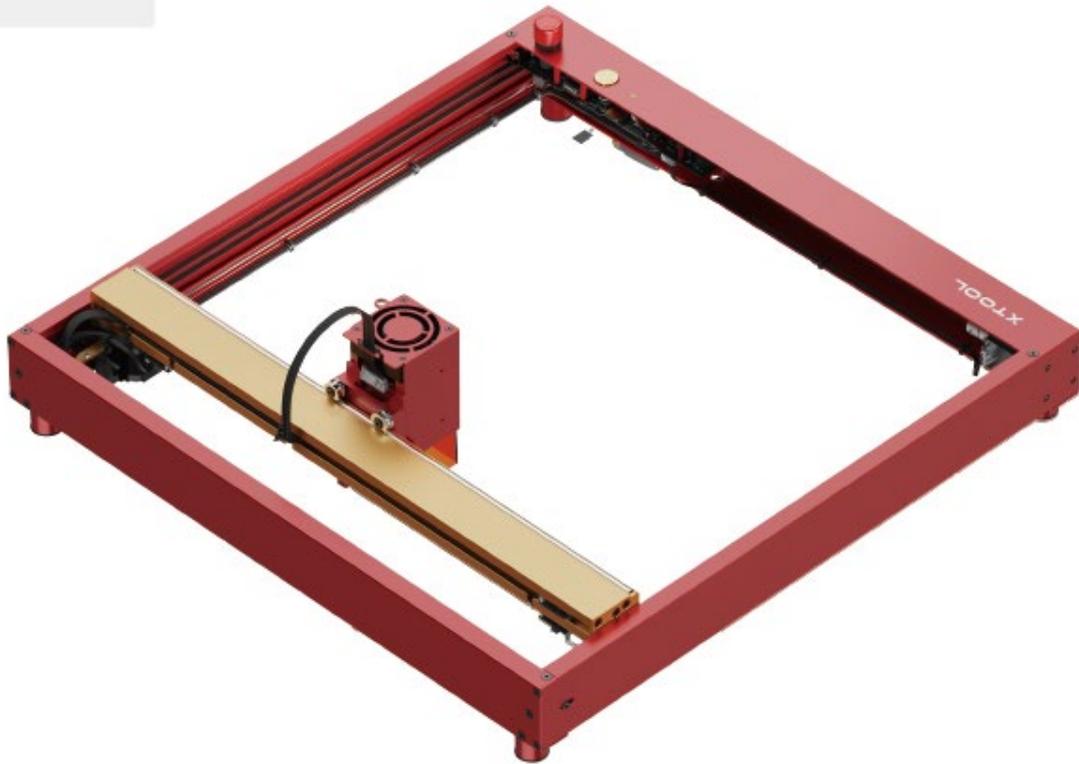


## サムスクリューを使ってレーザーモジュールを取り付ける



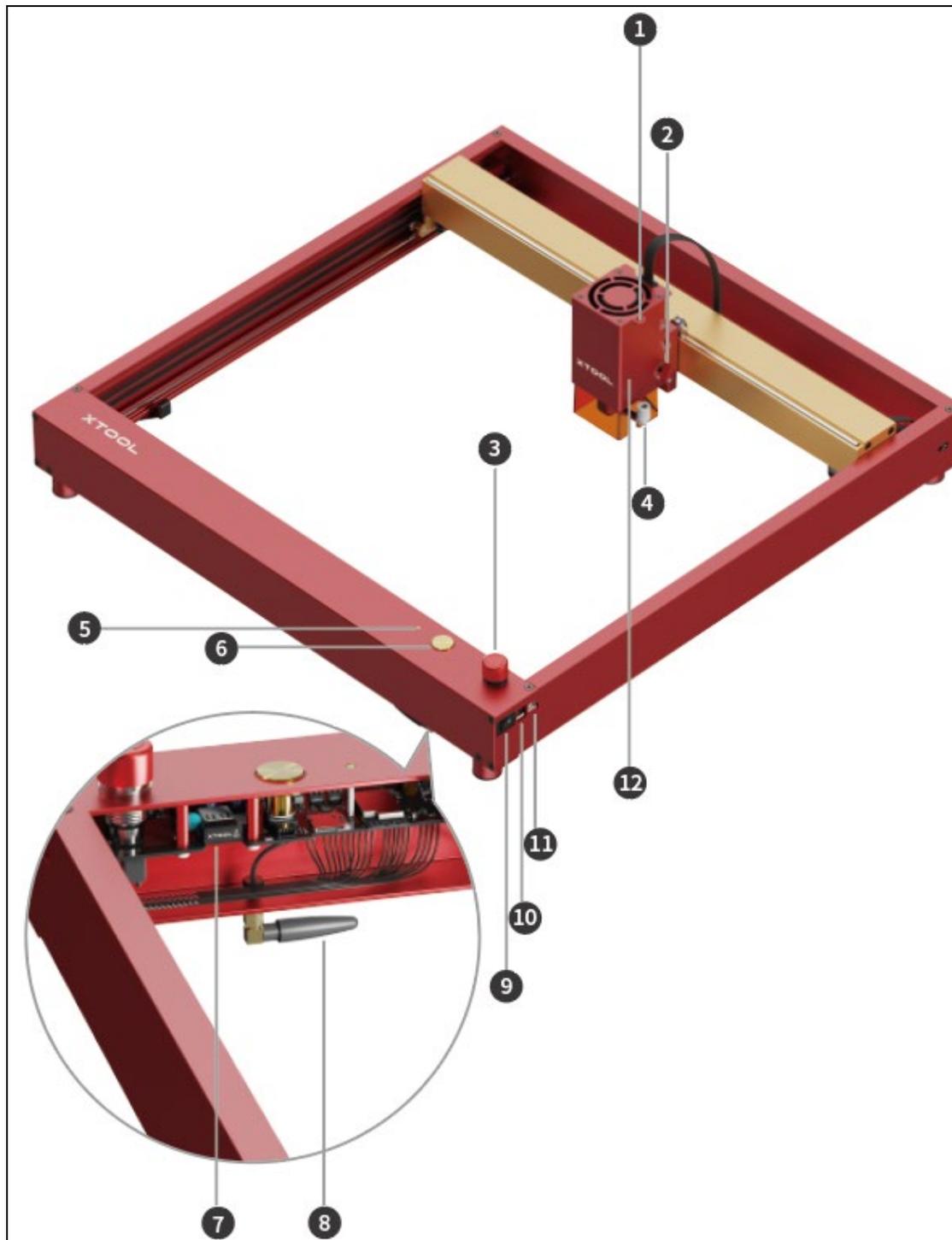
|   |  |   |
|---|--|---|
|  |   |  |
| ハンドルを時計回りに回す  | ハンドルを持ってネジ部から引き離す。   | ハンドルを回して止める<br>ブロックされない   |
|  |  |   |
| ハンドルを離す   | ハンドルを再び時計回りに回す   |   |
| 注: サムスクリューを締めるには、この作業を何度も繰り返す必要があるかもしれません。  |  |   |

## 7.TF カードを取り付ける



**注意:** xTool D1 Pro を使用する前に TF カードを挿入してください。そうしないと、Wi-Fi 接続ベースの処理、オフライン処理、処理プレビューでのフレーミングなど、一部の機能が失敗する可能性があります。

# xTool D1 Pro のご紹介

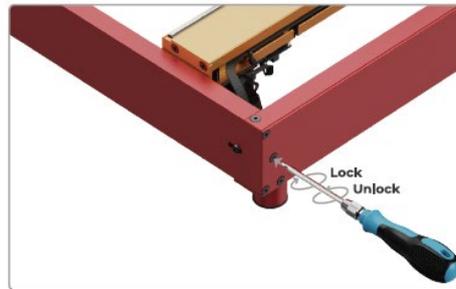
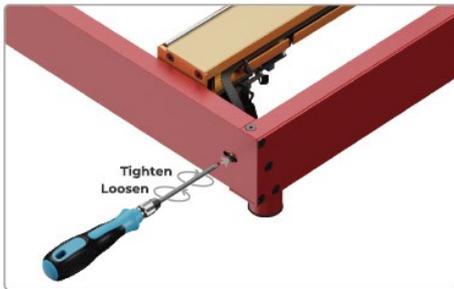


1. 排気管取り付け用の穴
2. 焦点距離設定バー
3. 緊急停止スイッチ
4. ノズルコネクター
5. インジケーター
6. ボタン

7. キー
8. Wi-Fi アンテナ
9. 電源スイッチ
10. 電源ポート
11. USB ポート
12. レーザーモジュール

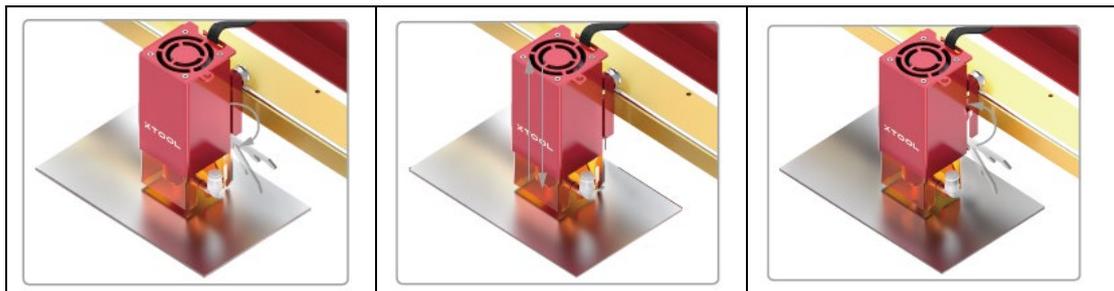
# xTool D1 Pro のセットアップ

タイミングベルトの張りを調整する



注意: xTool D1 Pro が材料を適切に切断・彫刻できるように、左右のプレートのタイミングベルトを同じ張力に設定してください。

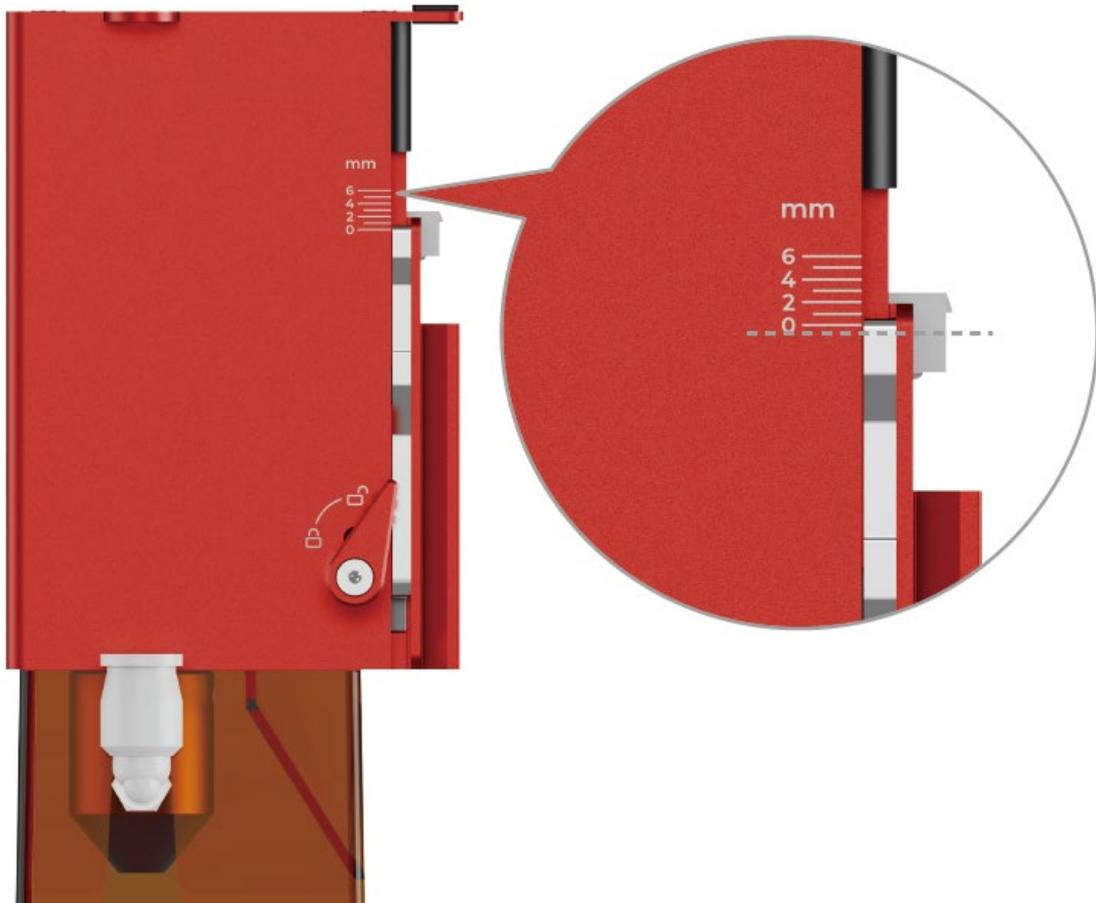
レーザーモジュールの位置を設定する



|               |  |                                |
|---------------|--|--------------------------------|
| 焦点距離設定バーを下に置く | 反対側のつまみネジを緩め、レーザーモジュールを上方または下方にスライドさせます。 | 位置が決まったら、蝶ネジを締め、焦点距離設定バーを戻します。 |
|---------------|--|--------------------------------|

ヒント 厚い材料を切断する場合は、焦点距離設定バーの目盛りに基づいて、レーザーモジュール上のリアプレートの位置を調整することで、より優れた切断性能を確保できます。

## 20W レーザーモジュールの場合



| 厚さ    | スケール | デフォルトでは、焦点距離設定バーは目盛り 0 に合わせてあります。処理する材料の厚さに応じて、背面プレートの位置を調整することをお勧めします。 |
|-------|------|---|
| 8 mm  | 2    |   |
| 10 mm | 3    |   |



リアプレートの位置を調整した後も、焦点距離設定バーでレーザーモジュールの位置を設定することができます。

### 40W レーザーモジュールの場合



| 厚さ    | スケール |
|-------|------|
| 15 mm | 3    |

ヒント 設定値は実験室環境でテストされたものであり、参考値です。設定は素材によって異なる場合がありますので、加工を開始する前に素材をテストすることをお勧めします。

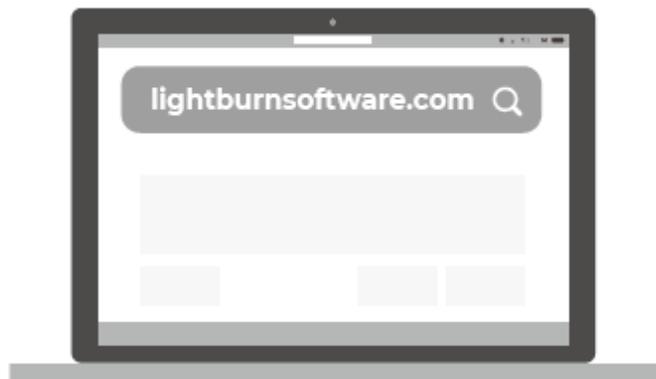
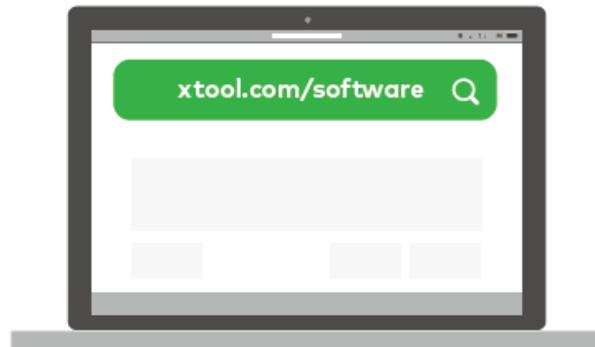


# ソフトウェアのダウンロードとインストール

xTool Creative Space (XCS)ソフトウェアは、公式サイト [jp.xtool.com](http://jp.xtool.com) から無料でダウンロードするか、サードパーティ製ソフトウェア LightBurn を購入して xTool D1 Pro を操作することができます。



xTool Creative Space



## サンプルプロジェクトで作成する

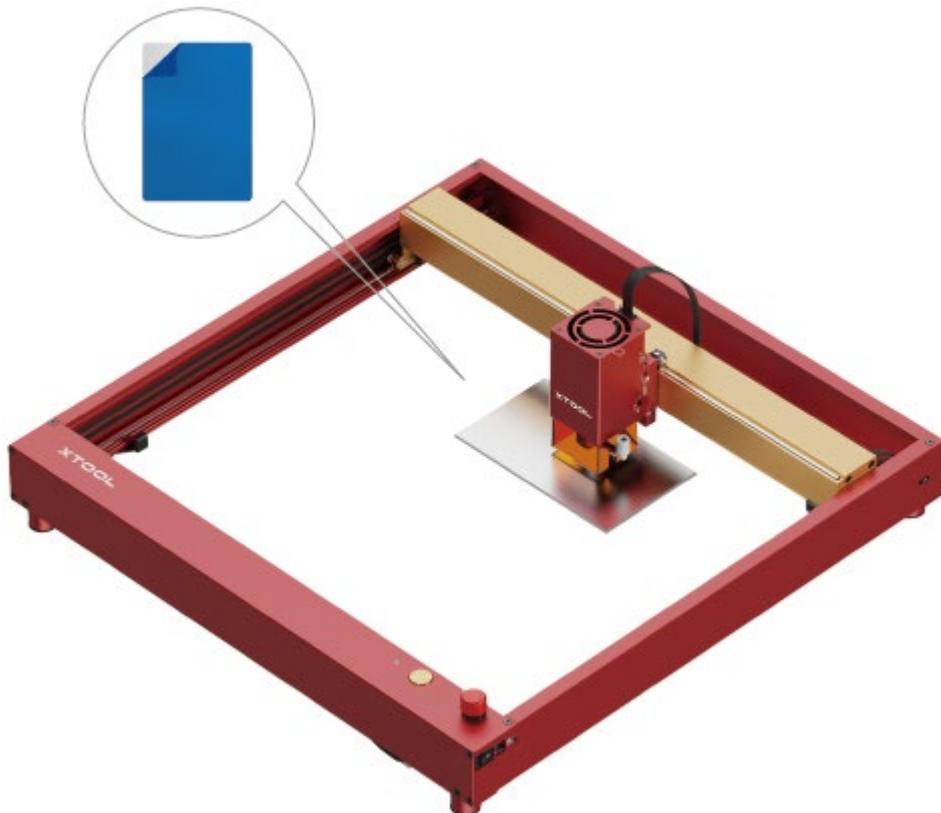
ヒント創作を始める前に、材料の無駄を防ぐため、まずパラメータ設定と彫刻性能をテストすることをお勧めします。

例えば、素材の端に近い部分に彫刻して、彫刻の性能を見ることができます。貴重品の場合は特に、テストのために代用品に彫刻することができます。



xTool D1 Proには、以下のような素材パックが付属しています。  
をクリックして創作を開始します。  
QRコードをスキャンして、サンプルプロジェクトとチュートリアルを見つけます。

作品を作る前に、xTool D1 Proの作業エリアにアルミシートを敷いておけば、机や床を煙や火傷から守ることができます。



ヒントフィルム剥がしでアルミシートが平らにならない場合は、マスキングテープで机や床に貼り付けることができる。

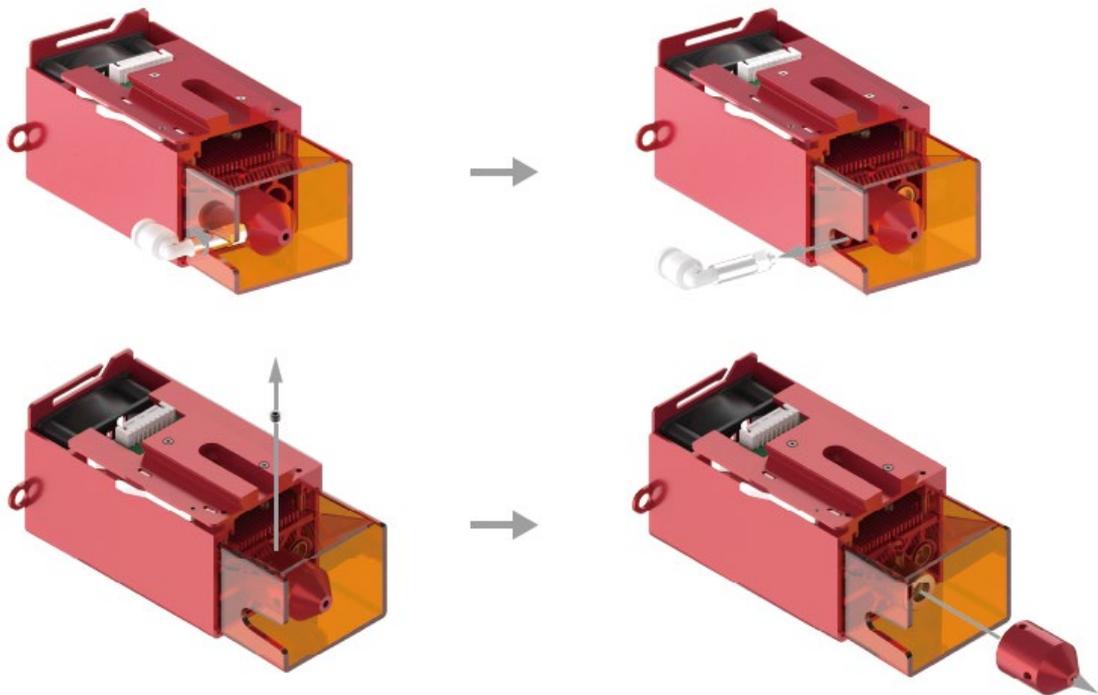
# レーザーモジュールのクリーニング

ヒント 20Wレーザーモジュールの場合、連続1時間使用した後は、遮光板の内側と外側のフレーム、レンズ、赤色光出口を含め、毎回クリーニングすることをお勧めします。遮光板が汚れていたり、レーザービームが材料をカットできない場合は、レーザーモジュールをクリーニングする必要があります。

1. 装置の電源を切り、レーザーモジュールを装置から取り外します。



2. レーザーモジュールからノズルとそのコネクタを取り外します。



3. 遮光板の内枠と外枠は、アルコールを含ませたティッシュやほこりのない布で拭き、レンズと赤色光照射口は、アルコールを含ませた綿棒で拭きます。

